第Ⅳ編

資料編

1　千葉県学校教育の変遷

年　号	県　の　主　な　出　来　事	年　号	国　の　主　な　出　来　事
明治6年	木更津・印旛両県が合併し千葉県が誕生、人口104万人、公立小学校は405校（関東一）	明治5年	学制の頒布、小学校を公教育として制度化
明治7年	千葉学校を千葉師範学校と改称	明治7年	小学校教則制定。学制期の公立小学校への就学30%～40%、女子は10%～20%であった。
明治10年	千葉女子師範学校を設置		
明治11年	県立千葉中学校創立	明治14年	小学教則、各教科の課程及び教授の要旨等を具体的に指示
明治17年	千葉女子師範学校を廃止、中学校に女子部誕生	明治22年	大日本帝国憲法の発布
明治30年	県下12郡に郡視学を任命、県簡易農学校設置	明治23年	第1回総選挙、教育勅語発布
明治36年	千葉幼稚園が開園	明治33年	尋常小学校を4年生に統一
明治45年	千葉訓盲院設立	大正4年	育英資金制度が開始
大正9年	千葉師範付属小学校で手塚岸衛を中心とした自由主義教育の実践が全国的に注目される		
大正12年	関東大震災で安房・君津・市原が大被害		
	千葉医学専門学校が千葉医科大学に昇格		
昭和5年	県体育協会を組織	昭和3年	普通選挙　最初の衆議院選挙実施
昭和7年	欠食児童増加で県が学校給食臨時施設に関する訓令等発布		
昭和14年	全国に先駆けて児童・生徒の体力検査実施		
昭和15年	県内に青年学校が次々と設置	昭和16年	国民学校令公布　英米に宣戦布告
昭和20年	千葉市空襲（中心部がほとんど焼け、学校多数焼失）	昭和21年	日本国憲法公布　文部省が旧教科書を使用禁止
	各学校で教科書に黒塗り開始	昭和22年	文部省が「学習指導要領」（一般編試案）を発行
昭和22年	千葉県教職員組合結成		教育基本法・学校教育法公布、6・3・3・4制度が実施されて新学制による小・中学校発足
昭和23年	県立新制高等学校49校発足		
	教育研究所（現千葉県総合教育センター）発足	昭和24年	社会教育法公布
	県教育委員会事務局が県庁舎内に発足		私立学校法公布
昭和24年	公立高等学校の男女共学開始	昭和29年	日本学校給食法公布
昭和25年	事務局を「千葉県教育庁」と命名	昭和33年	文部省が「小・中学校の道徳の実施要綱」通達
昭和31年	千葉県総合運動場設置		学校保健法公布　小・中学校の「学習指導要領」告示
昭和32年	県の学力調査実施（国語・数学）	昭和35年	日本学校安全会発足
昭和34年	県立工業高等学校新設に伴う基本方針を決定		「高等学校学習指導要領」告示
昭和36年	県立青年の家開所	昭和37年	「義務教育諸学校の教科用図書の無償に関する法律」公布
昭和42年	地方出張所設置		
昭和44年	県新長期計画策定	昭和43年	小学校の「学習指導要領」告示
昭和45年	千葉県特殊教育センター開設	昭和44年	中学校の「学習指導要領」告示
昭和46年	「千葉県教育放送」本格放送開始	昭和45年	高等学校の「学習指導要領」告示
昭和48年	県立教員養成所設置	昭和46年	中央教育審議会「今後における学校教育の総合的な拡充整備のための基本施策について」答申
	第28回国民体育大会千葉大会開催		
昭和51年	学校給食に米飯給食を正式に開始	昭和47年	盲・聾・養護学校高等部の「学習指導要領」告示
昭和54年	「県立高等学校管理規則」公布	昭和49年	文部省が高校進学率が90.8%と発表
昭和58年	千葉県青少年問題協議会「青少年の非行防止対策について」答申	昭和50年	主任制度の文部省発令
		昭和52年	「小・中学校学習指導要領」を告示
昭和59年	「県民の日」の制定	昭和53年	「県立高等学校管理規則」公布
	県の長期方針「2000年の千葉県」策定		「高等学校学習指導要領」告示
	県立教員養成所閉所	昭和54年	養護学校が義務制化
昭和60年	「ふるさと千葉５カ年計画」策定	昭和55年	文部省が40人学級実施計画発表
昭和63年	本県初の国際スポーツイベントとして「国際千葉駅伝」開始	昭和56年	文部省が「校内暴力事件の事例集」を発表
平成元年	自然史系の県内初の博物館「中央博物館」オープン	昭和61年	臨時教育審議会第２次答申（初任者研修等）
平成3年	小中学校の40人学級完全実施	昭和62年	臨時教育審議会第３次答申（新教科書制度等）及び最終答申提出　初任者研修施行
	「さわやかハート千葉５カ年計画」策定		
平成5年	「スポレク93 in ちば」の開催	昭和63年	文部省が高校生の海外研修旅行を認可
平成6年	理工系の県内初の博物館「現代産業科学館」オープン		全公立中学校に養護教諭配置
平成7年	「いじめ対策県民会議」を開催	平成元年	「幼稚園教育要領」及び「小・中・高学校学習指導要領」を告示　「小学校初任者研修」本格実施
	「いじめ相談児童生徒専用フリーダイヤル」の開設		
平成11年	教育長期ビジョン「千葉の教育夢・未来2025」策定		国連総会で全会一致で「子供の権利条約」を採択
平成12年	「学校を核とした県内1000カ所ミニ集会」開始	平成2年	小・中・高の移行措置スタート　中央教育審議会
平成13年	本県の少人数教育が本格的にスタート		「生涯学習の基盤整備について」答申
	「新世紀ちば５カ年計画」スタート		「中学校初任者研修」本格実施
平成14年	県子どもと親のサポートセンターを開設	平成4年	月１回の学校週５日制による土曜休業を開始
	県立高等学校再編計画・第一期実施プログラムの策定	平成7年	月２回の学校週５日制による土曜休業を開始

平成 15 年	小・中・高連携の特別授業を開始		阪神淡路大震災発生で 3870 校が被災
平成 16 年	県立高等学校再編計画・第二期実施プログラムの策定	平成９年	中央教育審議会答申で「飛び入学」や中高一貫教育を提言
平成 17 年	「2005 千葉きらめき総体」開催	平成 10 年	中央教育審議会「今後の地方教育行政の在り方について」答申
平成 18 年	県立高等学校再編計画・第三期実施プログラムの策定		
平成 19 年	「千葉県教育の戦略的ビジョン」策定	平成 11 年	文部省が「幼稚園教育要領」「小・中学校学習指導要領」「高等学校指導要領」「盲・聾・養護学校学習指導要領」告示
	「千葉県特別支援教育推進基本計画」策定		
平成 20 年	併設型中高一貫教育校として県立千葉中学校が開設	平成 13 年	文部省が「21 世紀教育新生プラン　レインボープラン」を策定
平成 22 年	ゆめ半島千葉国体開催		
	千葉県教育振興基本計画「みんなで取り組む『教育立県ちば』プラン」策定	平成 14 年	学校完全週休５日制がスタート
		平成 15 年	「10 年経験者研修」の実施
	千葉県教職員研修体系策定		小・中・高等学校学習指導要領一部改正
平成 24 年	県立学校改革推進プラン・第１次実施プログラム策定	平成 17 年	中央教育審議会答申で「新しい時代の義務教育を創造する」を提言
	学校における地震防災マニュアル発行		
平成 25 年	ちばアクアラインマラソン 2012 実施		栄養教諭制度創設
	長嶋茂雄氏へ県民栄誉賞を授与	平成 18 年	教育基本法の改正、公布・施行
	千葉県総合計画「新　輝け！ちば元気プラン」の策定	平成 19 年	盲・聾・養護学校が特別支援学校に校名変更
平成 26 年	「千葉県いじめ防止基本方針」策定		全国学力・学習状況調査実施
	ちばアクアラインマラソン 2014 実施	平成 20 年	「幼稚園教育要領」「小・中学校学習指導要領」告示
	県立学校改革推進プラン・第２次実施プログラム策定	平成 21 年	「高等学校学習指導要領」「特別支援学校学習指導要領」告示
平成 27 年	第２期千葉県教育振興基本計画「新みんなで取り組む『教育立県ちば』プラン策定		教員免許更新制導入
	「県立特別支援学校整備計画」に基づき特別支援学校 5 校開校	平成 22 年	公立学校授業料無償化
		平成 23 年	東日本大震災
	千葉県子供の読書活動推進計画策定	平成 24 年	学校安全の推進に関する計画策定
	「千葉県の教育の振興に関する大綱」策定	平成 25 年	2020 年東京オリンピック・パラリンピック開催決定
平成 28 年	ちばアクアラインマラソン 2016 実施	平成 26 年	教育委員会制度の改革を柱とする改正地教行法が成立
	県立学校改革推進プラン・第３次実施プログラム策定	平成 27 年	新しい教育委員会制度開始
平成 29 年	ＡＬＬ　ＣＨＩＢＡで盛り上がろう！オリンピック・パラリンピック３年前イベント等開催		道徳教科書の検定基準告示
			18 歳選挙権、改正公職選挙法成立
	千葉県オリンピック・パラリンピックを活用した教育の取組方針策定	平成 28 年	「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」施行
		平成 29 年	「教育公務員特例法等の一部改正」により「中堅教諭等資質向上研修」創設
	第２次千葉県特別支援教育推進基本計画策定		
	第２次県立特別支援学校整備計画策定		「幼保連型認定こども園教育・保育要領」告示
	「中堅教諭等資質向上研修」開始		「小・中学校学習指導要領」告示
平成 30 年	「千葉県・千葉市教員等育成指標」策定		「特別支援学校幼稚部教育要領」告示
	教育職員の総労働時間の短縮に関する指針の一部改定		「特別支援学校小学部・中学部学習指導要領」告示
	安全で充実した運動部活動のためのガイドライン(改訂版)	平成 30 年	平昌オリンピック・パラリンピック
	学校における働き方改革推進プラン 学校における働き方改革推進プラン		学校における働き方改革に関する緊急対策の策定並びに学校における業務改善及び勤務時間管理等に係る取組の徹底について（通知）
	ちばアクアラインマラソン 2018 実施		
	県立学校改革推進プラン・第４次実施プログラム策定		運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン策定
令和元年	「千葉県教職員研修体系」策定		高等学校学習指導要領　告示
	新研修体系による初任者研修（小・中・高・特）開始		初任者研修の弾力的実施について（通知）
令和２年	第３期千葉県教育振興基本計画「次世代へ光り輝く『教育立県ちば』プラン」策定		文部科学省組織再編・総合教育政策局設置
		令和元年	全国学力・学習状況調査で「外国語」を実施
	新研修体系による研修事業の開始		中学校で「特別な教科　道徳」の指導を開始
	研修履歴システム「Asttra」運用開始	令和２年	新型コロナウイルス感染症の拡大により、多方面に影響
	「２年目研修」「３年目研修」開始		公立学校・幼稚園が休校
令和４年	県立高校改革推進プラン・第１次実施プログラム策定		東京オリンピック・パラリンピックが延期
	ちばアクアラインマラソン 2022 実施		全国学力・学習状況調査が中止
	千葉県・千葉市教員等育成指標の改訂	令和３年	東京オリンピック・パラリンピック開催
	『第３次千葉県特別支援教育推進基本計画』策定	令和４年	教育職員免許法の一部改正（令和４年７月１日施行）
	『第３次県立特別支援学校整備計画』策定		教員免許更新制の発展的解消
令和５年	千葉県教職員研修体系改定		生徒指導提要改定（令和４年 12 月公表）
	千葉県教育委員会と放送大学との連携に関する協定の締結	令和５年	教育公務員特例法の一部改正（令和５年４月１日施行）
令和６年	ちばアクアラインマラソン 2024 実施		高等学校等の病気療養中等の生徒に対するオンデマンド型の授業に関する改正（通知）
	研修履歴システム Plant 運用開始		
令和６年	第４期千葉県教育振興基本計画策定		小・中学校等における病気療養児に対する　ICT　等を活用した学習活動を行った場合の指導要録上の出欠の取扱い等（通知）

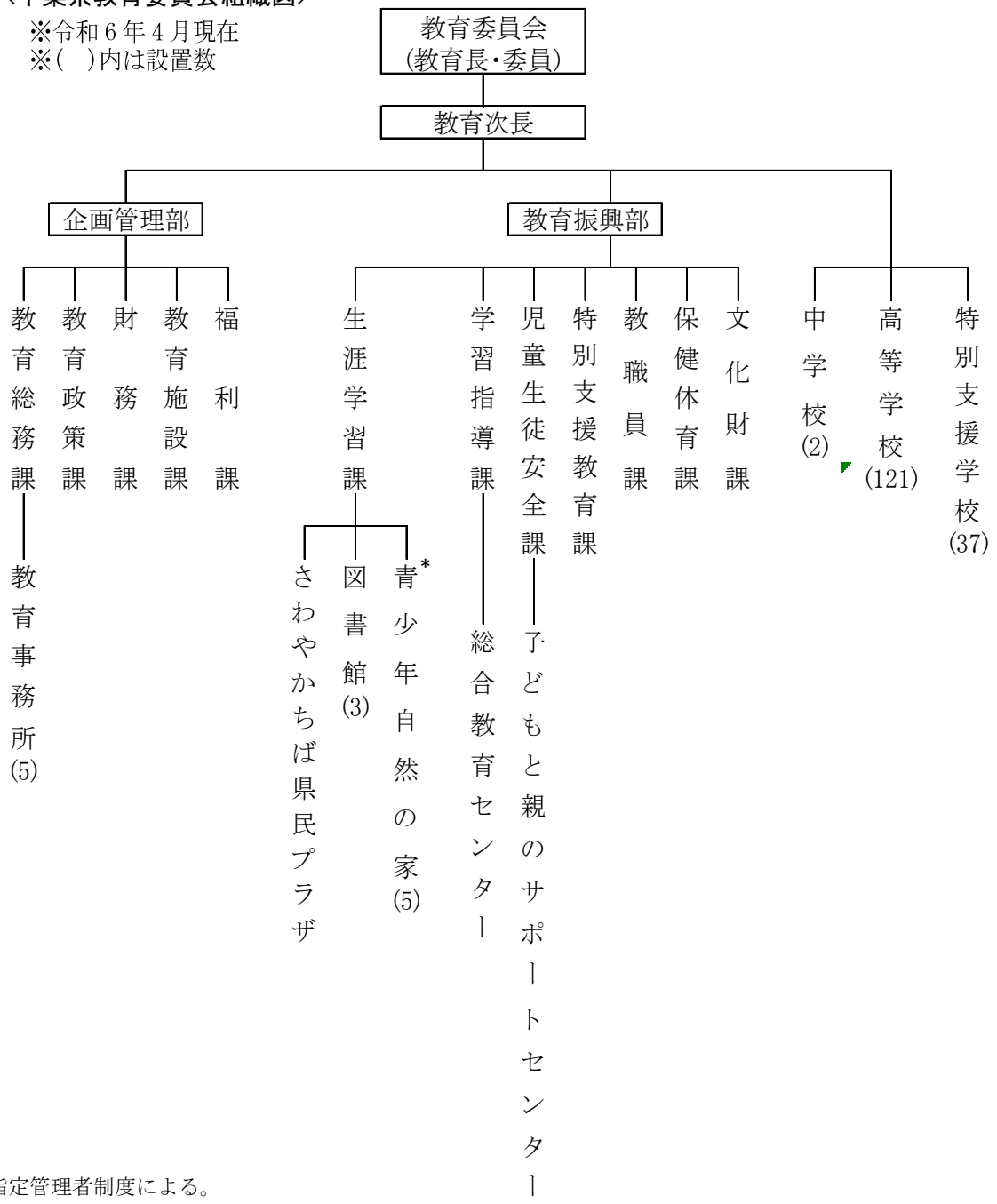
２　千葉県教育委員会の組織

教育委員会の所掌事務を円滑に処理するための事務機構として、教育長の統括の下に事務局が置かれている。

県教育委員会事務局は２部１２課が置かれている。なお、５教育事務所のほか、さまざまな教育機関が設けられている。具体的には下図を参照されたい。

〈千葉県教育委員会組織図〉

※令和６年４月現在
※(　)内は設置数



※　指定管理者制度による。

「指定管理者制度」とは…

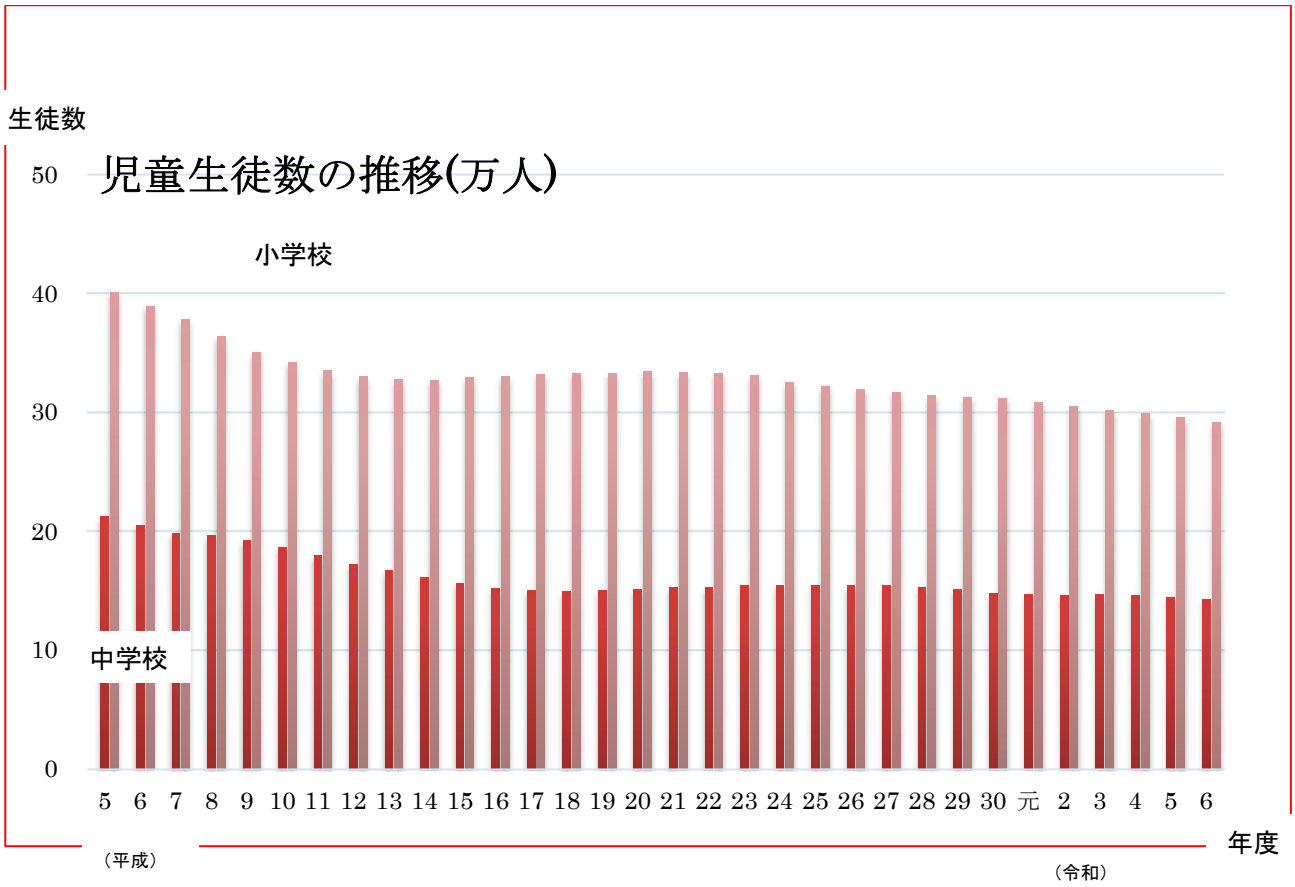
多様化する住民ニーズに、より効果的、効率的に対応するため、民間事業者の有するノウハウを地方公共団体所管の公の施設の運営に広く活用するとの考えに基づき、条例の定めるところにより、指定管理者に当該公の施設の管理を行わせることができる制度。

３　千葉県公立小・中学校・義務教育学校数・児童生徒数及び教員構成

令和６年５月１日の公立小・中学校数は、小学校は747校（内、分校２校）、中学校は360校（内、分校２校）である。また、児童生徒数は、小学校291,609人、中学校142,707人である。

前年度と比較して、小学校では4,054人の減少、中学校では2,245人の減少となっている。

学級数は、小学校で12,323学級、中学校で5,094学級となり、前年度に比べて小学校で88学級増加し、中学校で42学級減少している。教員数は、小学校18,487人、中学校10,166人である。昨年度より小学校では106人増加し、中学校では30人増加している。



※平成 28 年度から、小学校から中学校までの義務教育を一貫して行う「義務教育学校」が新たな学校種として創設された。令和６年度の公立義務教育学校数は４校であり、児童生徒数は 1,797 人、学級数は 87 学級、教員数は 164 人である。

≪参考・引用文献≫

・令和６年版千葉県教育便覧（千葉県教育庁令和７年１月）

４　千葉県の主な教育関係機関一覧

学級経営・教科指導等を行う上で知っておいて便利な主な教育関係機関等

教科指導等で困ったら

⑴　教育センター

ア　市立教育センター

市原市教育センター	市原市八幡 20	☎0436－41－3338
習志野市総合教育センター	習志野市東習志野 3－4－4	☎047－476－1715
八千代市教育センター	八千代市大和田 138－2	☎047－486－9588
船橋市総合教育センター	船橋市東町 834	☎047－422－7730
市川市教育センター	市川市鬼高 1－1－4 生涯学習センター3 階	☎047－320－3335
浦安市教育センター	浦安市富岡 1-1-1 富岡小学校内	☎047－381－7961
松戸市教育委員会学校教育部学習指導課	松戸市根本 356 京葉ガス F 松戸ビル 6 階	☎047－366－7458
柏市立教育研究所	柏市大島田 48－1	☎04－7191－7387
野田市教育委員会学校教育部指導課	野田市柳沢 53 野田市青少年センター内	☎04－7125－8088
流山市教育委員会学校教育部指導課教育研究企画室	流山市中 110	☎04－7150－8388
我孫子市教育委員会教育総務部指導課	我孫子市我孫子 1684	☎04－7185－1151
佐倉市教育センター	佐倉市将門町 7	☎043－486－2400
成田市教育センター	成田市花崎町 143－6	☎0476－20－2922
八街市教育センター	八街市八街ろ 113-33	☎043－312－7128
印西市教育センター	印西市草深 924	☎0476－47－0400
白井市教育支援課	白井市復 1123	☎047－492－1111
木更津市まなび支援センター	木更津市朝日 1－8－17	☎0438－22－4152
君津市教育センター	君津市久保 2－13－1	☎0439－56－1647
富津市教育委員会教育センター	富津市下飯野 2443	☎0439－80－1346
袖ケ浦市立総合教育センター	袖ケ浦市蔵波 634―1	☎0438－62－2254

イ　県立教育センター

千葉県総合教育センター	千葉市美浜区若葉 2－13	☎043－276－1166
（特別支援教育部）	千葉市稲毛区小仲台 5－10－2	☎043－207－6023
東葛飾教育事務所東葛飾研修所	野田市柳沢 53	☎04－7124－4148
南房総教育事務所南総研修所	館山市北条 402－3	☎0470－22－3989

ウ　教育情報ネットワーク

千葉県学校教育情報ネットワーク（ICE-Net）　ホームページアドレス　https://www.chiba-c.ed.jp/

⑵　県教育事務所及び市町村教育委員会指導室

ア　市町村教育委員会の中には．指導室（指導課）という部署があり、そこに勤務する指導主事が中心になって相談にのることになります。

イ　教育事務所の指導室

葛南教育事務所	船橋市浜町 2－5－1	☎047－433－6017
東葛飾教育事務所	松戸市小根本 7	☎047－361－2110
北総教育事務所	佐倉市鏑木仲田町 8－1	☎043－483－1147
同　香取分室	香取市佐原イ 92-11	☎0478－54－1529
同　海匝分室	旭市ニ 1997－1	☎0479－62－2554
東上総教育事務所	茂原市八千代 2－10	☎0475－23－8125
同　山武分室	東金市東新宿 1－11	☎0475－54－1041
同　夷隅分室	夷隅郡大多喜町猿稲 472-2	☎0470－82－2411
南房総教育事務所	木更津市貝渕 3－13－34	☎0438－25－1311
同　安房分室	館山市北条 402－3	☎0470－22－3876

⑶ 校外学習等での活用施設

さわやかちば県民プラザ	柏市柏の葉4−3−1	☎04−7140−8600
千葉県立中央図書館	千葉市中央区市場町11−1	☎043−224−0300
千葉県立西部図書館	松戸市千駄堀657−7	☎047−385−4648
千葉県立東部図書館	旭市ハ349	☎0479−62−7337
千葉県立美術館	千葉市中央区中央港1−10−1	☎043−242−8311
千葉県立中央博物館	千葉市中央区青葉町955−2	☎043−265−3111
千葉県立中央博物館大利根分館	香取市佐原ハ4500	☎0478−56−0101
千葉県立中央博物館大多喜城分館	夷隅郡大多喜町大多喜481	☎0470−82−3007
千葉県立中央博物館分館海の博物館	勝浦市吉尾123	☎0470−76−1133
千葉県立現代産業科学館	市川市鬼高1−1−3	☎047−379−2000
千葉県立関宿城博物館	野田市関宿三軒家143−4	☎04−7196−1400
千葉県立房総のむら	印旛郡栄町龍角寺1028	☎0476−95−3333
内浦山県民の森	鴨川市内浦3228	☎04−7095−2821
清和県民の森	君津市豊英660	☎0439−38−2222
館山野鳥の森	館山市大神宮553	☎0470−28−0166
船橋県民の森	船橋市大神保町586−2	☎047−457−4094
東庄県民の森	香取郡東庄町小南639	☎0478−87−0393
大多喜県民の森	夷隅郡大多喜町大多喜486−21	☎0470−82−3110
千葉県立手賀の丘青少年自然の家	柏市泉1240−1	☎04−7191−1923
千葉県立水郷小見川青少年自然の家	香取市小見川5249−1	☎0478−82−1343
千葉県立君津亀山青少年自然の家	君津市笹字片倉1661−1	☎0439−39−2628
千葉県立東金青少年自然の家	東金市松之郷270	☎0475−54−1301
千葉県立鴨川青少年自然の家	鴨川市太海122−1	☎04−7093−1666
千葉県総合スポーツセンター	千葉市稲毛区天台町323	☎043−290−8501
国立歴史民俗博物館	佐倉市城内町117	☎043−486−0123

※この他にも、博物館や公民館などがあります。

生徒指導で困ったら

千葉県子どもと親のサポートセンター	千葉市稲毛区小仲台5−10−2	☎043−207−6032
千葉県中央児童相談所	千葉市稲毛区天台6−5−2	☎043−253−4101
千葉県市川児童相談所	市川市東大和田2−8−6	☎047−370−1077
千葉県柏児童相談所	柏市根戸445−12	☎04−7131−7175
千葉県銚子児童相談所	銚子市台町2183	☎0479−23−0076
千葉県東上総児童相談所	茂原市高師3007−6	☎0475−27−1733
千葉県君津児童相談所	君津市中野4−18−9	☎0439−55−3100
千葉県警察少年センター	千葉市稲毛区天台6―5―2	☎043−206−7390

※この他、教育事務所の生徒指導担当や各市教育センターでも相談できることがあります。

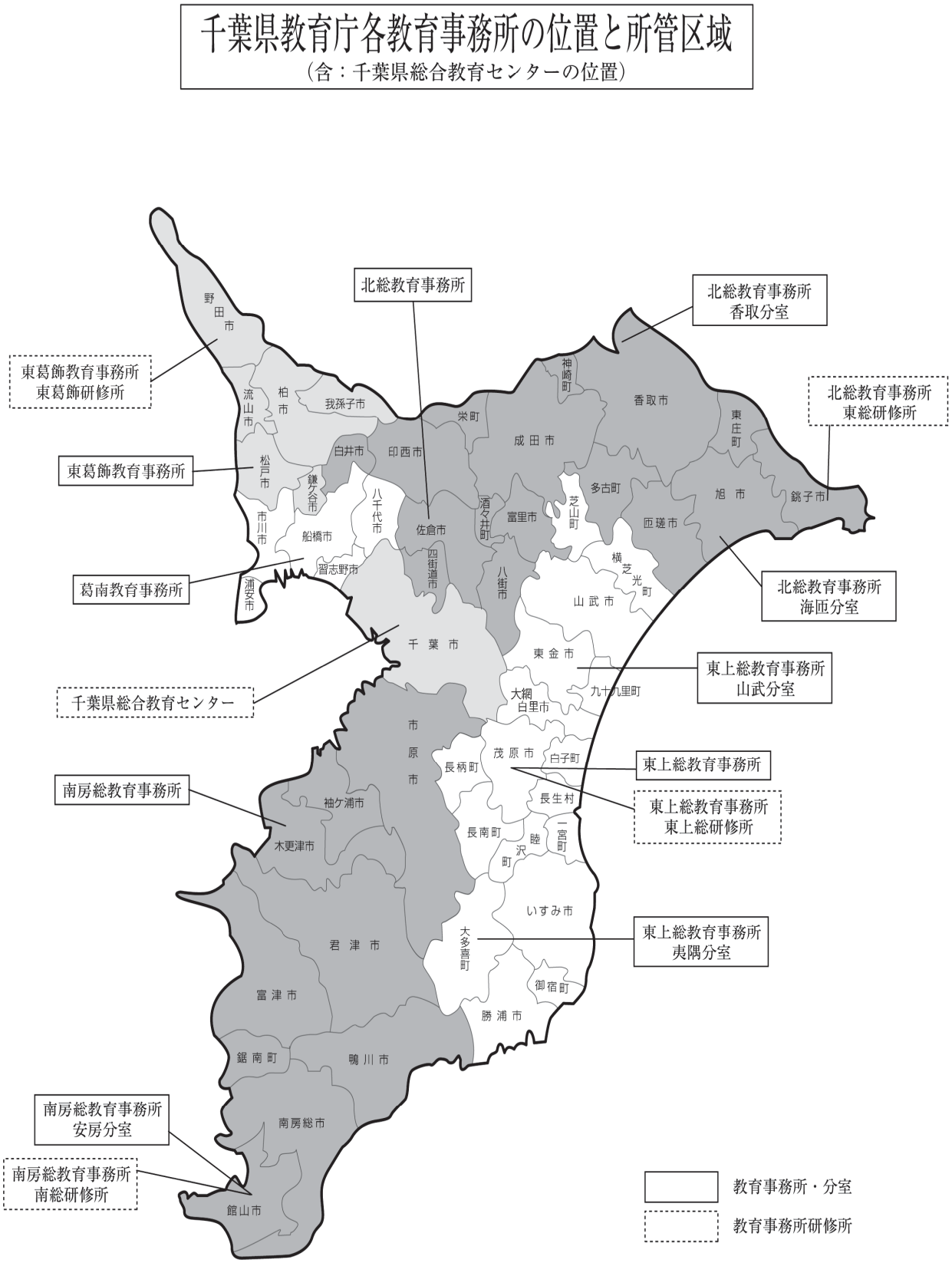
自分自身の健康相談

教職員のメンタルヘルス　　千葉県教育委員会ホームページを検索

教職員電話健康相談24　　「福利厚生事業の利用案内」を参照してください。

※健康上のことで気になることがあったら、校長先生・副校長先生・教頭先生・学年主任・指導教員・養護教諭などに相談してください。

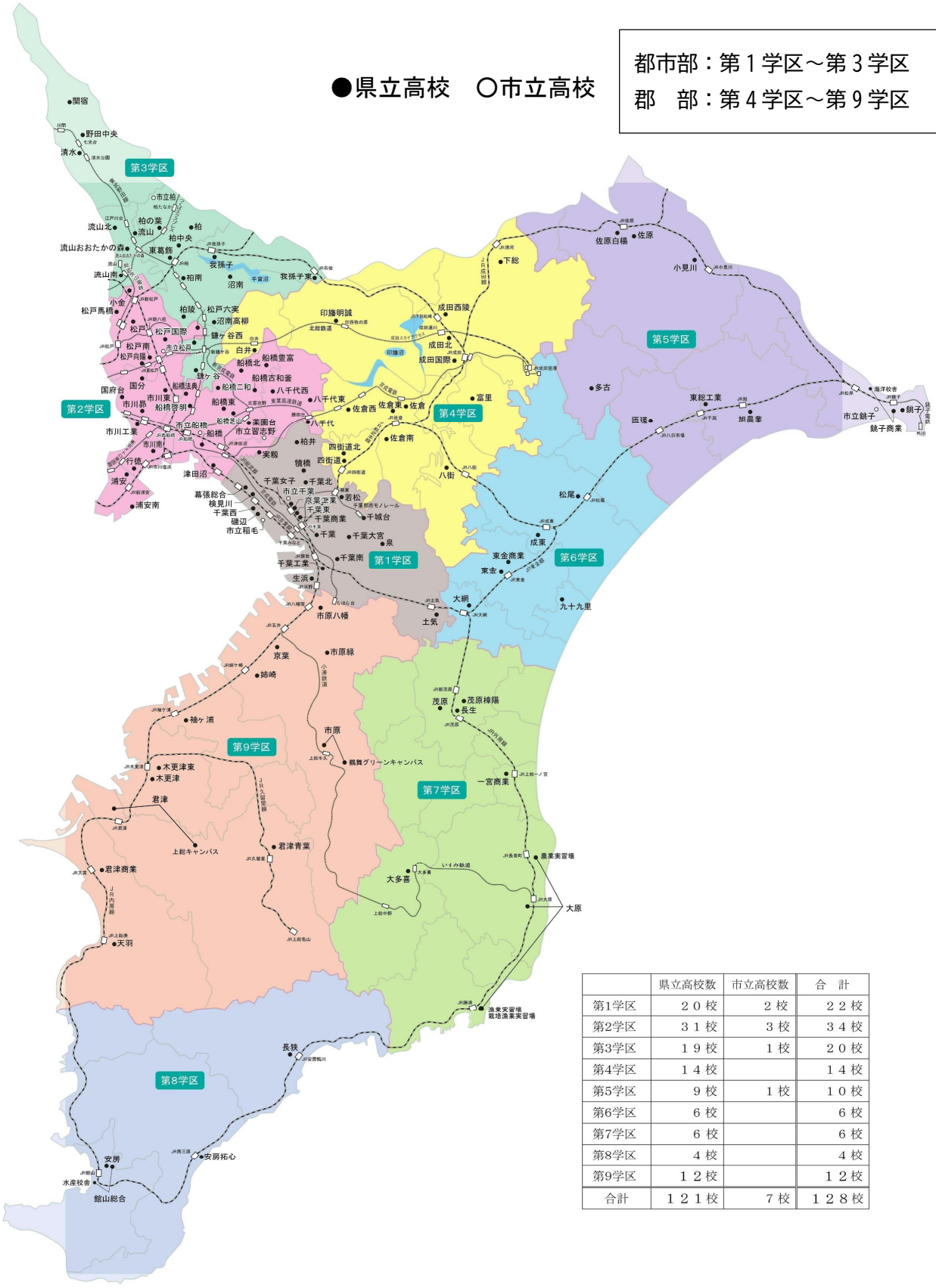
５　千葉県教育庁各教育事務所の位置と所管区域



６　公立高等学校の所在地図（令和６年４月１日）

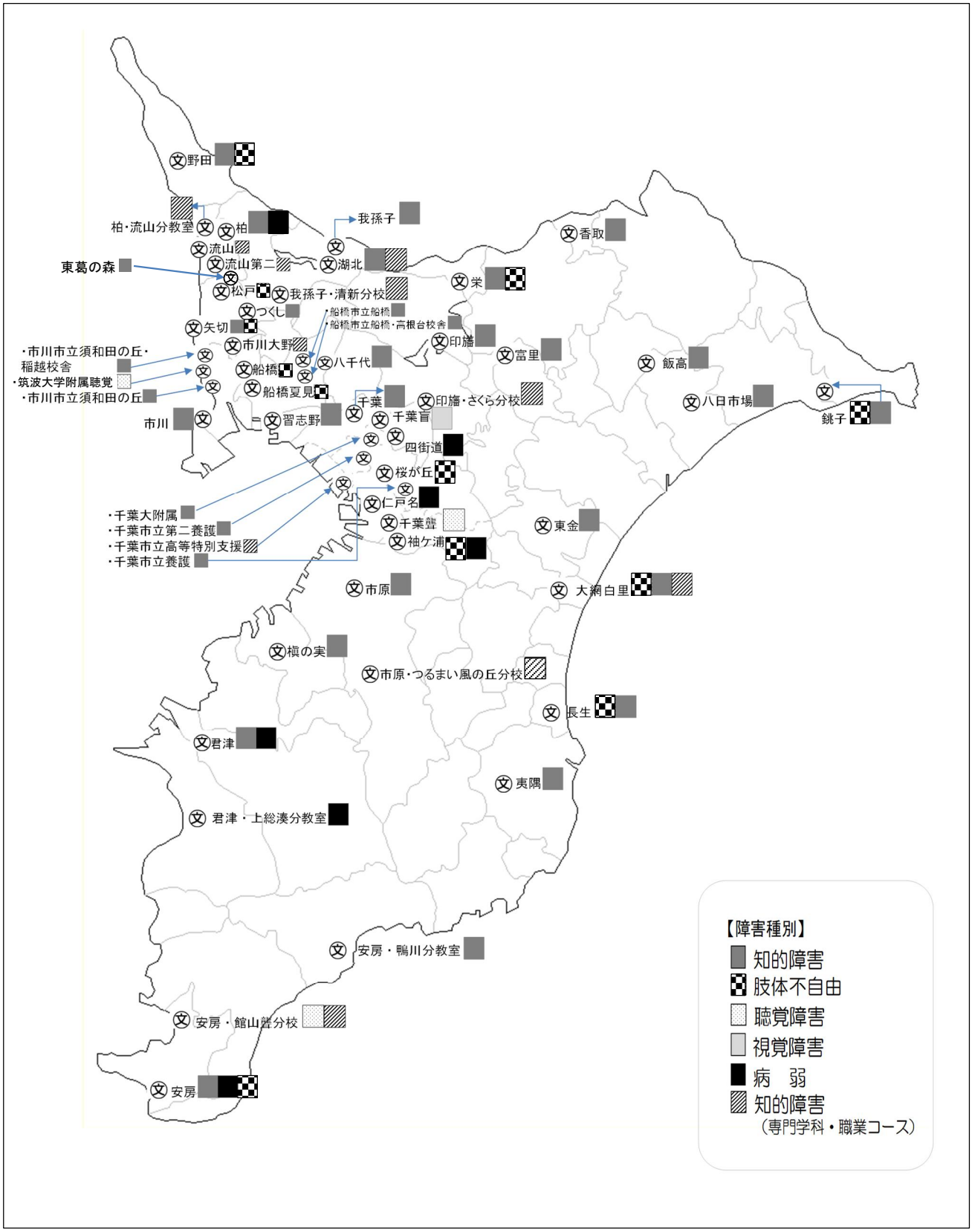
●県立高校　○市立高校

都市部：第１学区～第３学区
郡　部：第４学区～第９学区



	県立高校数	市立高校数	合　計
第1学区	２０校	２校	２２校
第2学区	３１校	３校	３４校
第3学区	１９校	１校	２０校
第4学区	１４校		１４校
第5学区	９校	１校	１０校
第6学区	６校		６校
第7学区	６校		６校
第8学区	４校		４校
第9学区	１２校		１２校
合計	１２１校	７校	１２８校

7　国・公立特別支援学校設置状況（令和６年度）



令和６年度　千葉県の特別支援学校一覧

設置者	No.	学校名	障害種別	学部				寄宿舎	学級数（令和6年5月1日現在）	幼児・児童・生徒数（令和6年5月1日現在）	所在地（市町村）
				幼	小	中	高				
県立	1	千葉聾学校	聴覚障害	○	○	○	○	○	32	105	千葉市
	2	桜が丘特別支援学校	肢体不自由		○	○	○	○	60	156	千葉市
	3	仁戸名特別支援学校	病弱		○	○	○		18	35	千葉市
	4	袖ケ浦特別支援学校	肢　病		○	○	○	○	56	128	千葉市
	5	千葉特別支援学校	知的障害		○	○	○		45	247	千葉市
	6	八千代特別支援学校	知的障害		○	○	○		46	231	八千代市
	7	習志野特別支援学校	知的障害		○				14	60	習志野市
	8	船橋特別支援学校	肢体不自由		○				35	88	船橋市
	9	船橋夏見特別支援学校	肢体不自由			○	○		38	103	船橋市
	10	市川特別支援学校	知的障害		○	○	○		55	277	市川市
	11	市川大野高等学園	知的障害				○		36	270	市川市
	12	松戸特別支援学校	肢体不自由		○	○	○	○	65	178	松戸市
	13	つくし特別支援学校	知的障害		○	○	○		60	295	松戸市
	14	矢切特別支援学校	知　肢		○	○	○		39	171	松戸市
	15	柏特別支援学校	知　病		○	○	○		61	282	柏市
		〃　流山分教室	知的障害				○		(3)	(24)	流山市
	16	東葛の森特別支援学校	知的障害				○		15	82	流山市
	17	流山高等学園	知的障害				○		36	283	流山市
		〃　第二キャンパス	知的障害				○				
	18	野田特別支援学校	知　肢		○	○	○		45	177	野田市
	19	我孫子特別支援学校	知的障害		○	○			48	234	我孫子市
		〃　清新分校	知的障害				○		(6)	(48)	柏市
	20	湖北特別支援学校	知　知				○		25	143	我孫子市
	21	千葉盲学校	視覚障害	○	○	○	○	○	32	65	四街道市
	22	四街道特別支援学校	病弱		○	○	○		26	51	四街道市
	23	印旛特別支援学校	知的障害		○	○	○		59	300	印西市
		〃　さくら分校	知的障害				○		(6)	(46)	佐倉市
	24	富里特別支援学校	知的障害		○	○	○		39	193	富里市
	25	栄特別支援学校	知　肢		○	○	○		42	180	印旛郡栄町
	26	香取特別支援学校	知的障害		○	○	○		28	121	香取郡神崎町
	27	銚子特別支援学校	知　肢	○	○	○	○	○	29	93	銚子市
	28	八日市場特別支援学校	知的障害		○	○	○		34	159	匝瑳市
	29	飯高特別支援学校	知的障害		○	○	○		16	58	匝瑳市
	30	東金特別支援学校	知的障害		○	○	○	○	33	162	東金市
	31	大網白里特別支援学校	知　知　肢		○	○	○		41	196	大網白里市
	32	長生特別支援学校	知　肢		○	○	○		21	65	長生郡一宮町
	33	夷隅特別支援学校	知的障害		○	○	○		17	58	いすみ市
	34	安房特別支援学校	知　病　肢		○	○	○		46	168	館山市
		〃　鴨川分教室	知的障害		○	○			(11)	(23)	鴨川市
		〃　館山聾分校	知　聴	○	○	○	○		(6)	(26)	館山市
	35	君津特別支援学校	知　病		○	○	○		76	317	君津市
		〃上総湊分教室	病弱		○	○			(10)	(23)	富津市
	36	槇の実特別支援学校	知的障害		○	○	○		46	205	袖ケ浦市
	37	市原特別支援学校	知的障害		○	○	○		62	346	市原市
		〃　つるまい風の丘分校	知的障害				○		(12)	(90)	
市立	38	千葉市立養護学校	知的障害			○	○		38	222	千葉市
	39	千葉市立第二養護学校	知的障害		○				25	114	千葉市
	40	千葉市立高等特別支援学校	知的障害				○		12	87	千葉市
	41	船橋市立船橋特別支援学校	知的障害			○	○		48	272	船橋市
		〃　高根台校舎	知的障害		○				37	169	
	42	市川市立須和田の丘支援学校	知的障害			○	○		24	123	市川市
		〃　稲越校舎	知的障害		○				19	90	
公立合計									1,685	7,359	
国立		千葉大学教育学部附属特別支援学校	知的障害		○	○	○		9	61	千葉市
		筑波大学附属聴覚特別支援学校	聴覚障害	○	○	○	○	○	38	185	市川市

※（　）内は、分校・分教室の学級数及び児童生徒数。本校の学級数及び児童生徒数には分校・分教室の学級数及び児童生徒数が含まれています。
※障害種の表示　（肢…肢体不自由、病…病弱、知…知的障害、聴…聴覚障害、知的障害…高等部専門学科／職業コース）
※千葉県内には、上記表の他に、東京都立しいの木特別支援学校（知的障害）が所在します

表１　千葉県公立　（県立・市立）　特別支援学校在籍者数　　（人）

幼稚部	小学部	中学部	高等部	専攻科	合　計
４１	２，５６８	１，５４５	３，１８７	１８	７，３５９

令和６年５月１日現在

表２　特別支援学校高等部卒業生の進路状況

進　　路　　先	人　数（人）
障害者福祉サービス利用	５７７
（うち、就労移行支援サービス２９９）	
施　設　利　用	１４
在家庭・家事手伝い・入院継続	３９
そ　　の　　他	１７
進　　学	２１
就　　職	３２７
計	９９５

令和６年５月１日現在
（令和５年度高等部卒業生）